

特集1 沼田市親善大使

プロ野球・埼玉西武ライオンズ投手

高橋光成さん

沼田市親善大使とは

本市の魅力を発信し、認知度とイメージの向上を図り、市民の誇りや愛着の醸成により、元気に楽しく暮らせる地域づくりのために設置。令和2年、本市初の親善大使として高橋光成さんを任命しています。

今季もエースとして活躍  
3年連続2桁勝利

利根町追貝で生まれ育った高橋さんは、プロ9年目の今季、3年連続2桁勝利となる10勝を挙げ、防御率はリーグ2位と好成績を収め、エースとしてチームをけん引しました。久しぶりに沼田に帰ってきた高橋さんと学生や児童との交流の様子を紹介します。

交流の様子を  
動画で視聴



Youtube



目標はチーム優勝  
活躍して地元を盛り上げたい

Profile

高橋光成さん

生年月日 1997年2月3日(26歳)

出身 利根町追貝

母校 利根保育園

利根東小学校(現・利根小)

利根中学校

「電子地域通貨 tengoo の決済音は高橋さんの声」

僕の声が162万回響き渡ったってことですか!?

※累計決済数、令和5年11月末時点



「僕の活躍を見て、てんぐーを使い始めた人もいると思うと、もっともっと活躍したい。10周年記念とかに、僕の声を変えて、てんぐースペシャルバージョンなんてどうですか」と、ご提案いただきました。

◎日頃のお礼として、プレミアムてんぐーカードなどを贈りました

オフでもトレーニング  
常に努力を惜しまない

先月1日、高橋さんが市役所を訪れました。3年連続で開幕投手を務め、23試合登板、155イニングを投げたスタミナの秘訣について星野市長が質問すると、「シーズンを通して投げられるように、オフもウエイトトレーニングを中心にトレーニングを欠かさず、食事にも気を遣っています。昨日、実家に帰ってきてからも鍛えて、今日来ました」と、常に努力し続ける姿勢が見えました。